

# 2021年12月期 第2四半期 プレゼンテーション

ルネサス エレクトロニクス株式会社  
2021年7月29日

# 2021年 第2四半期 決算説明資料

経営者が意思決定する際に使用する指標 (以下Non-GAAPベース) を資料上開示しております。Non-GAAP連結業績は、財務会計上の数値 (GAAP : IFRS) から非経常的な項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したもので、当社グループの恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しております。

当社は、通期の業績予想に代えて、翌四半期累計期間の業績予想を開示しております。

# 注意事項

---

- **IFRS適用**：今後もグローバルな事業展開を推進していくことを踏まえ、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的に、2018年12月期の有価証券報告書における連結財務諸表より、国際財務報告基準 (IFRS) を任意適用しております。
- **業績予想の開示方法**：2019年12月期第1四半期の業績予想から、業績予想の開示方法をレンジ形式に変更することに加え、当社グループの恒常的な経営成績の理解に有用な情報を提供するために、財務会計上の数値 (GAAP) から企業買収などに関係した非経常的な項目やその他特定の調整項目を一過性の利益や損失として一定のルールに基づいて控除もしくは調整した「Non-GAAPベース」にて売上総利益率・営業利益率を開示することといたしました。ただし、売上収益はIFRSに基づく金額であり、Non-GAAP調整は含まれておりません。なお、売上総利益率および営業利益率は、売上収益予想の中間値により算出してしております。
- **セグメント開示**：当社グループは、半導体専門メーカーであります。その事業を分類してより適切に経営情報の開示を行うため、2019年12月期第3四半期より「自動車向け事業」および「産業・インフラ・IoT向け事業」を報告セグメントとしてのセグメント別の開示を行っております。
- **費用計上区分の変更**：当社は、IDT社の買収およびその後のIDT社によるルネサスエレクトロニクス・アメリカ社の吸収合併を経て「One Renesas」に向け2020年1月1日以降、事業プロセスやITシステムなどの統合に着手したことを契機とし、当社グループの財政状態や経営成績をより適切に表示するために、費用計上区分の見直しを実施いたしました。当該会計方針の変更は遡及適用され、2019年12月期については、遡及適用後の連結財務諸表となっております。

# 2021年12月期 第2四半期 決算概要

NON-GAAP\*1

売上収益の前年同期比、前四半期比、予想比は小数点以下第2位を四捨五入

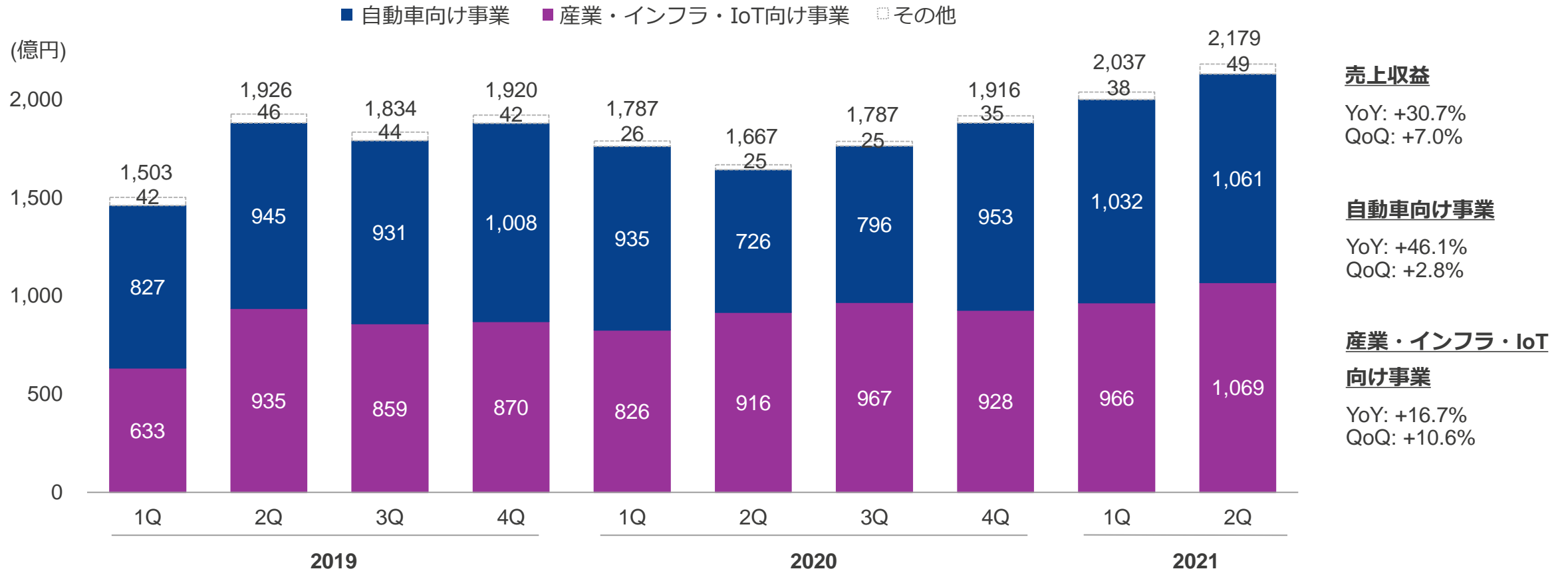
(億円)	2020年12月期		2021年12月期								
	第2四半期 (4-6月)	上期 (1-6月)	第1四半期 (1-3月)	第2四半期 (4-6月) 予想	第2四半期 (4-6月) 実績	前年同期比	前四半期比	予想比*2 (4/28時点)	上期 (1-6月) 実績	前年同期比	予想比*2 (4/28時点)
売上収益	1,667	3,454	2,037	2,040 (±40)	<b>2,179</b>	<b>+30.7%</b>	<b>+7.0%</b>	<b>+6.8%</b>	<b>4,216</b>	<b>+22.0%</b>	<b>+3.4%</b>
売上総利益率	47.5%	47.4%	50.2%	50.0%	<b>52.0%</b>	<b>+4.5pts</b>	<b>+1.8pts</b>	<b>+2.0pts</b>	<b>51.1%</b>	<b>+3.7pts</b>	<b>+1.0pt</b>
営業損益 (率)	302 (18.1%)	639 (18.5%)	526 (25.8%)	479 (23.5%)	<b>614 (28.2%)</b>	<b>+312 (+10.0pts)</b>	<b>+88 (+2.3pts)</b>	<b>+134 (+4.7pts)</b>	<b>1,140 (27.0%)</b>	<b>+501 (+8.5pts)</b>	<b>+134 (+2.4pts)</b>
親会社の所有者に 帰属する当期損益	237	536	326	-	<b>458</b>	<b>+221</b>	<b>+133</b>	-	<b>784</b>	<b>+248</b>	-
EBITDA*3	508	1,085	718	-	<b>806</b>	<b>+297</b>	<b>+88</b>	-	<b>1,524</b>	<b>+439</b>	-
1米ドル=	108円	109円	104円	107円	<b>109円</b>	<b>1円 円安</b>	<b>5円 円安</b>	<b>2円 円安</b>	<b>107円</b>	<b>2円 円高</b>	<b>1円 円安</b>
1ユーロ=	118円	119円	127円	128円	<b>131円</b>	<b>13円 円安</b>	<b>4円 円安</b>	<b>3円 円安</b>	<b>129円</b>	<b>9円 円安</b>	<b>1円 円安</b>

\*1: Non-GAAP業績値は、財務会計上の数値 (GAAP:IFRS) から非経常的な項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したものです。当社グループの恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しており、当社グループはNon-GAAPベースで業績を開示しております。具体的には、企業買収に伴い、認識した無形資産の償却額およびその他のPPA (取得原価の配分) 影響額、株式報酬費用や当社グループが控除すべきと判断する一過性の利益や損失などを控除もしくは調整しております。ただし、売上収益はIFRSに基づく金額であり、Non-GAAP調整は含まれておりません。

\*2: 各数値は売上収益予想レンジの中央値との対比

\*3: 営業損益+減価償却費及び償却費

# 売上収益\*1 四半期推移

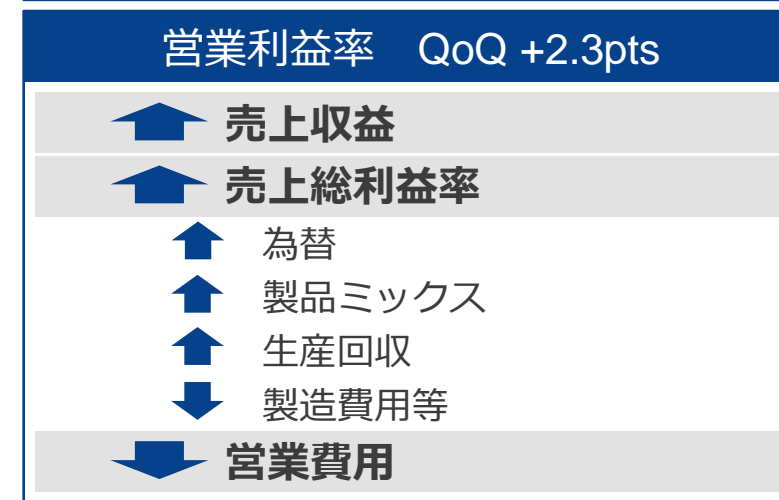
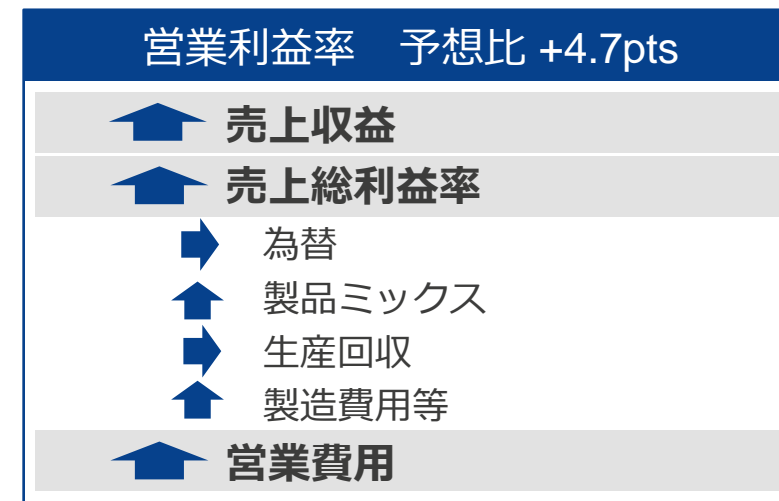


\*1: 売上収益はIFRSに基づく金額であり、Non-GAAP調整は含まれておりません。

# 2021年12月期 第2四半期 売上収益・売上総利益率・営業利益率

NON-GAAP\*1

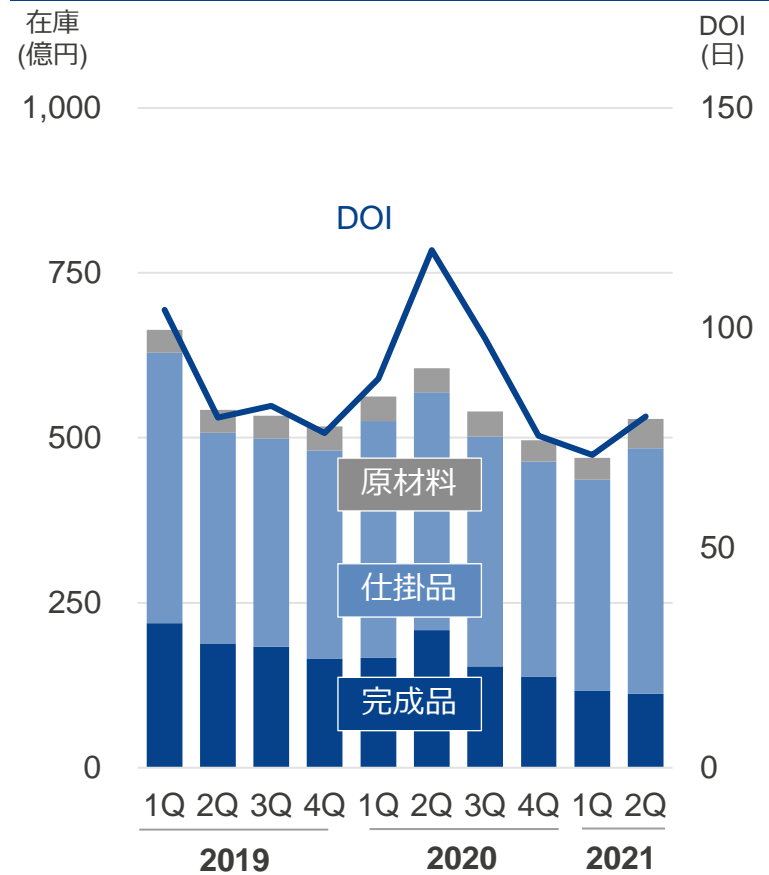
	2021年12月期 第1四半期 実績 (2021年1-3月)	2021年12月期 第2四半期 予想 (2021年4-6月)	2021年12月期 第2四半期 実績 (2021年4-6月)
<b>売上収益</b> 予想比: +6.8% QoQ: +7.0%	2,037億円	2,040億円 (±40億円)	2,179億円
<b>売上総利益率</b> 予想比: +2.0pts QoQ: +1.8pts	50.2%	50.0%	52.0%
<b>営業利益率</b> 予想比: +4.7pts QoQ: +2.3pts	25.8%	23.5%	28.2%



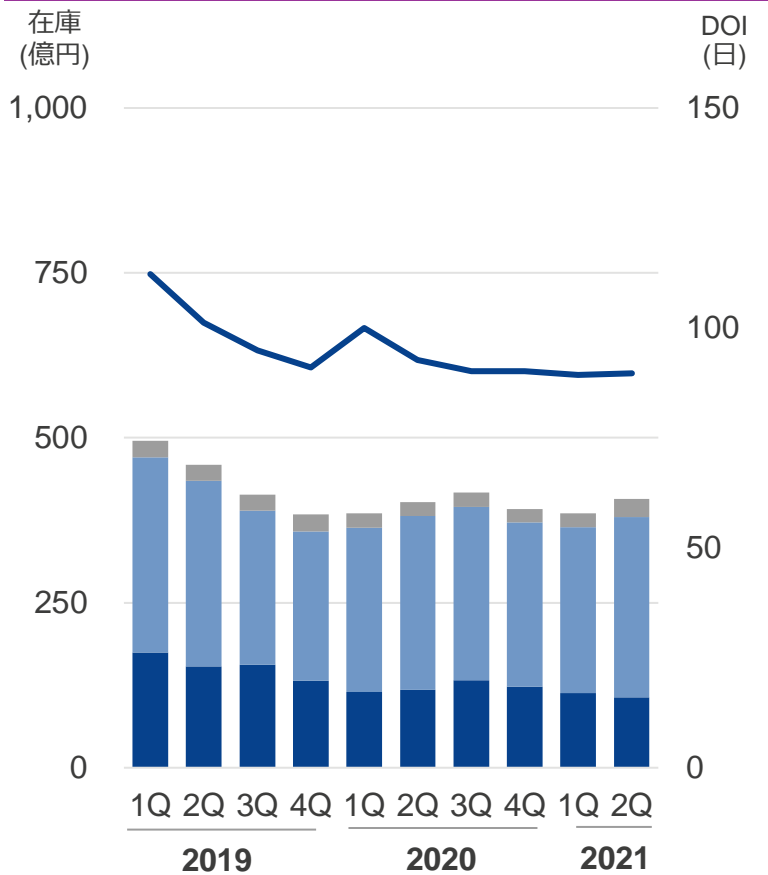
\*1: Non-GAAP業績値は、財務会計上の数値 (GAAP:IFRS) から非経常的な項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したものです。当社グループの恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しており、当社グループはNon-GAAPベースで業績を開示しております。具体的には、企業買収に伴い、認識した無形資産の償却額およびその他のPPA (取得原価の配分) 影響額、株式報酬費用や当社グループが控除すべきと判断する一過性の利益や損失などを控除もしくは調整しております。ただし、売上収益はIFRSに基づく金額であり、Non-GAAP調整は含まれておりません。

# 当社在庫 (決算ベース) とDOI\*1

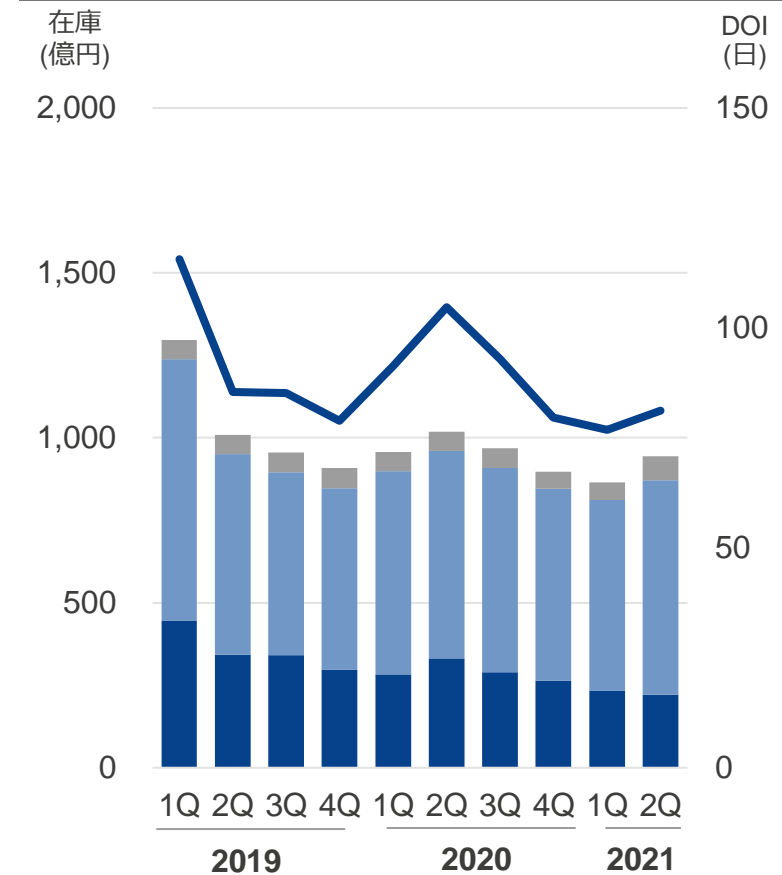
## 自動車



## 産業・インフラ・IoT

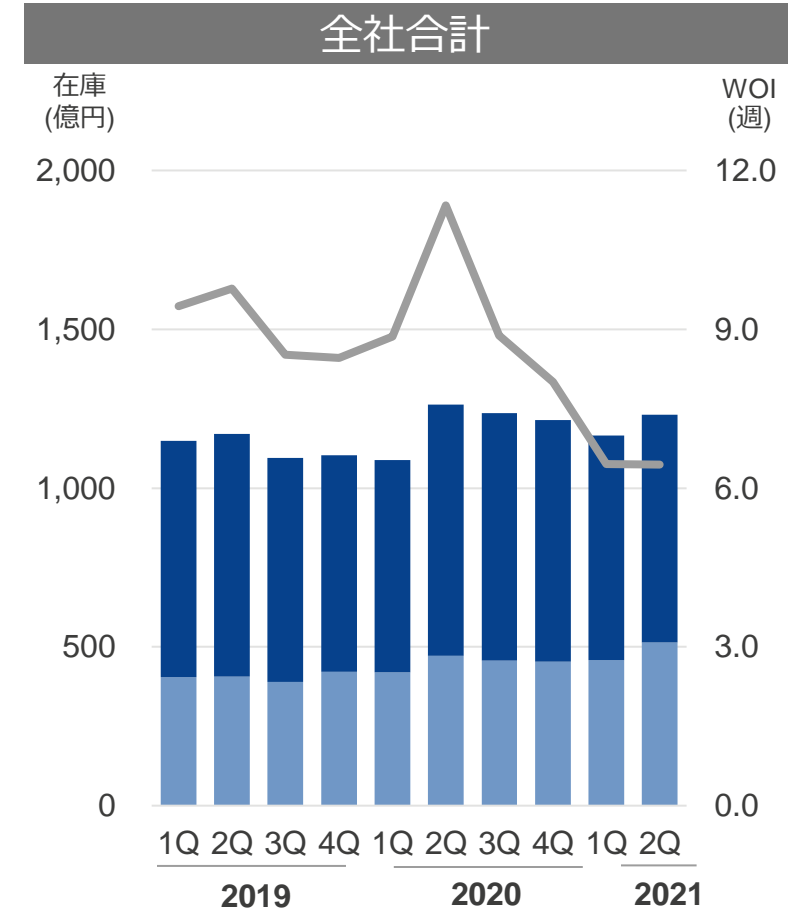
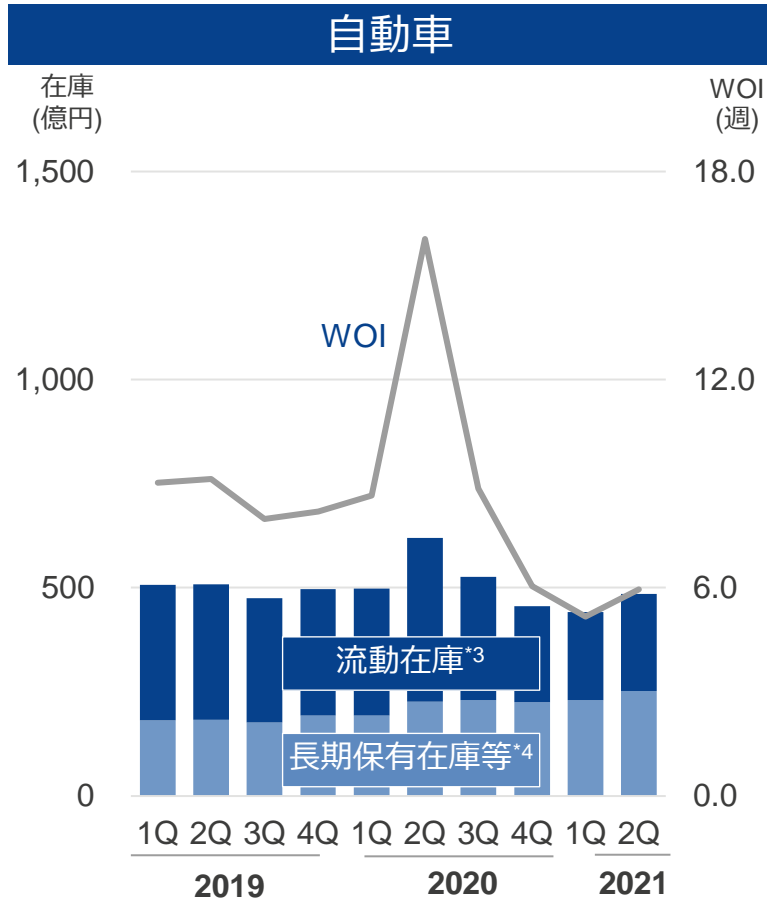


## 全社合計



\*1: DOI=当該四半期末棚卸資産残高 / 当該四半期売上原価 (Non-GAAP) × 90

# 販売チャネル在庫\*1 (管理ベース) とWOI\*2

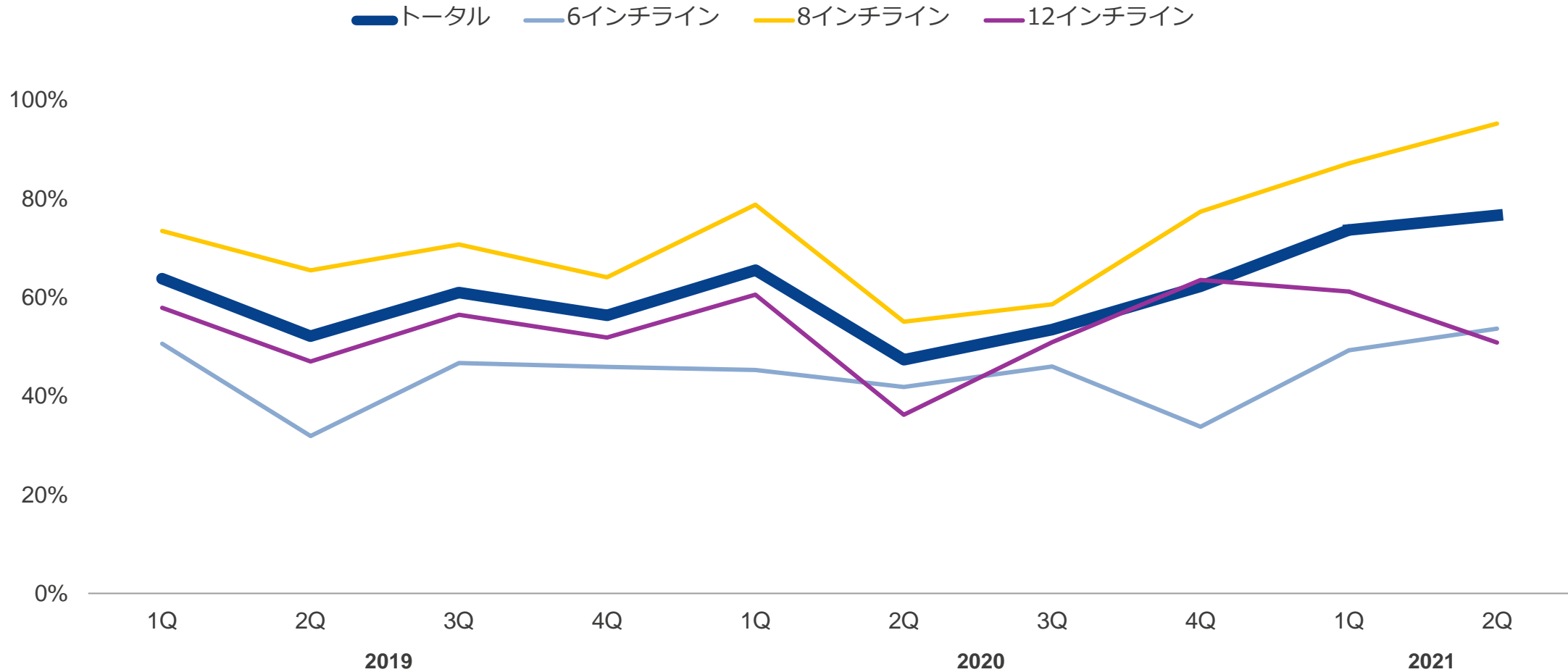


\*1: チャンネル在庫 : 日系顧客向けの特約店と海外のディストリビューター (旧インターシル、IBIDT分含む) の在庫総量  
 \*2: WOI :  $WOI = \frac{\text{当該四半期末チャンネル在庫}}{\text{当該四半期チャンネル売上原価} / 13 \text{週}}$ 。なお、在庫管理上、適切なWOI算出のためチャンネル在庫から特殊な長期保有在庫等 (EOL、イーコマース用在庫等) を除いた在庫残高を使用  
 \*3: 流動在庫 : チャンネル在庫 - 長期保有在庫等  
 \*4: 長期保有在庫等 : 保有期間が特殊な在庫 (EOL、イーコマース用在庫等)



# 前工程稼働率\*1 四半期推移

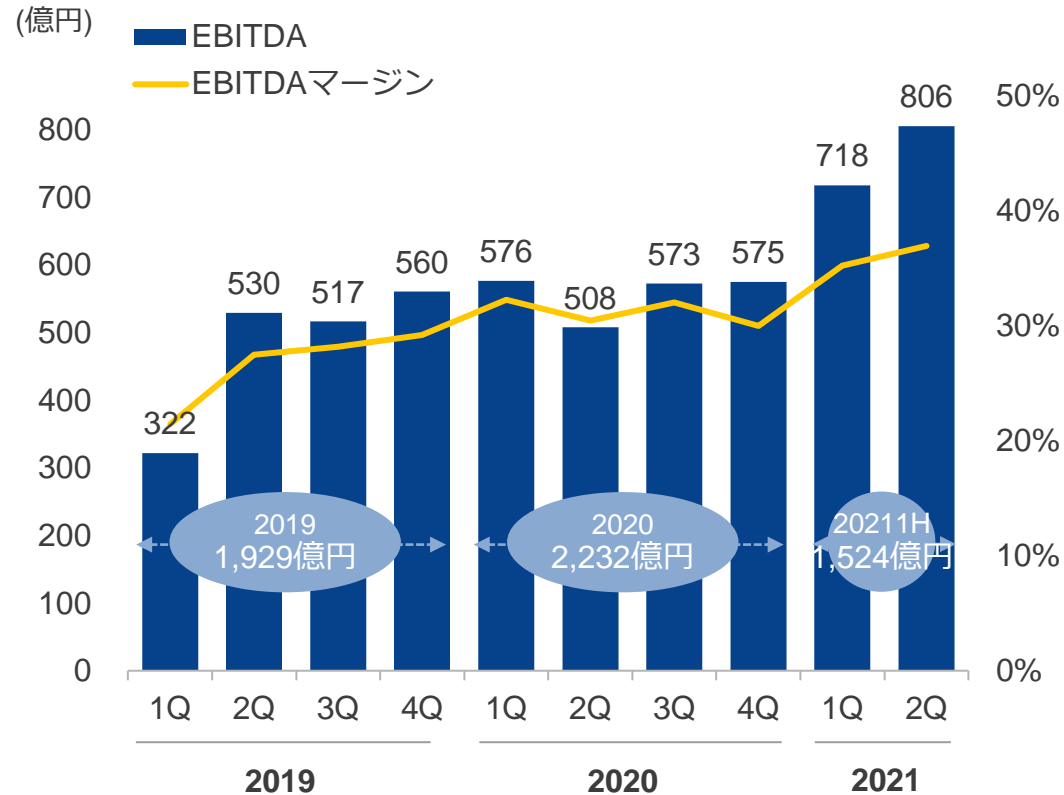
## ウェハ投入量ベース



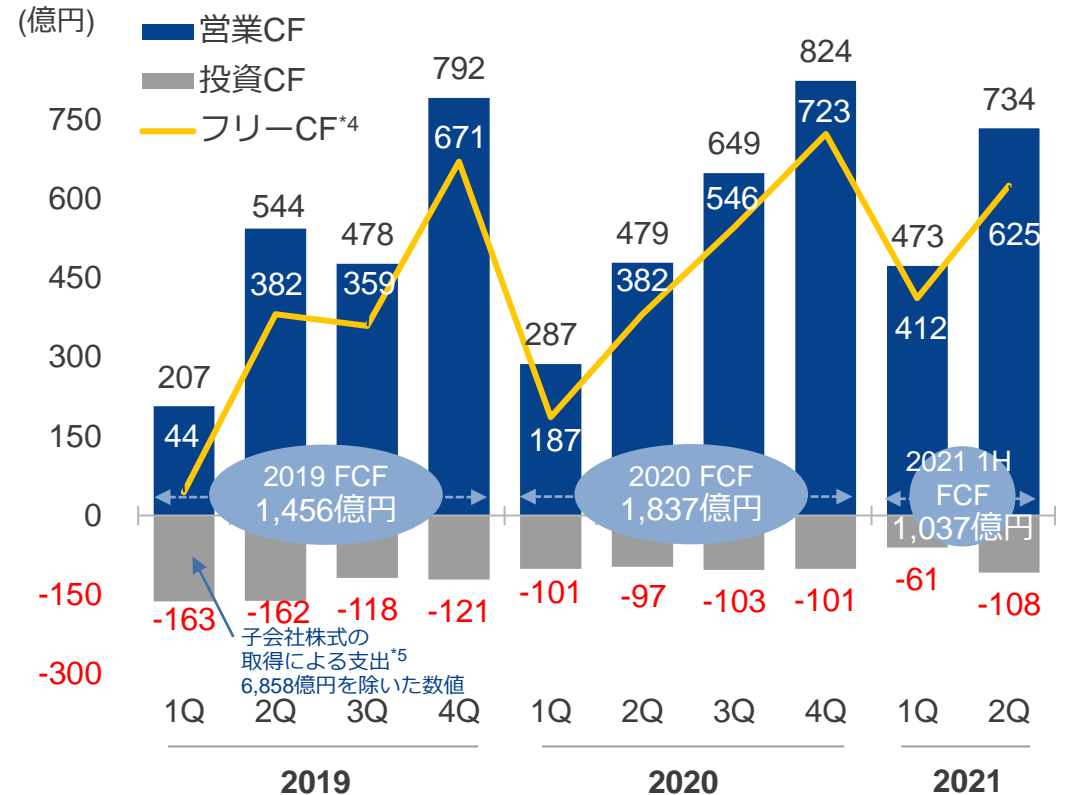
\*1: 稼働率：2021年第1四半期から、6インチラインのうち集約予定の滋賀工場生産能力を除外し計算しております。

# NON-GAAP\*1 EBITDA\*2\*3 およびGAAPキャッシュ・フローの状況

## Non-GAAP EBITDA



## GAAP キャッシュ・フロー



\*1: Non-GAAP業績値は、財務会計上の数値 (GAAP:IFRS) から非経常的な項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したものです。当社グループの恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しており、当社グループはNon-GAAPベースで業績を開示しております。具体的には、企業買収に伴い、認識した無形資産の償却額およびその他のPPA (取得原価の配分) 影響額、株式報酬費用や当社グループが控除すべきと判断する一過性の利益や損失などを控除もしくは調整しております。

\*2: 当社は、IDT社の買収およびその後のIDT社によるルネサスエレクトロニクス・アメリカ社の吸収合併を経て「One Renesas」に向け2020年1月1日以降、事業プロセスやITシステムなどの統合に着手したことを契機とし、当社グループの財政状態や経営成績をより適切に表示するために、費用計上区分の見直しを実施いたしました。当該会計方針の変更は遡及適用され、2019年12月期については、遡及適用後の連結財務諸表となっております。

\*3: 営業利益+減価償却費及び償却費

\*4: 営業キャッシュフロー+投資キャッシュフロー \*5: IDT株式の取得にかかる支出

# 2021年12月期 第2四半期 主要セグメント別業績

NON-GAAP\*1

	自動車 向け事業	産業・インフラ・IoT 向け事業	全社合計
売上収益 (QoQ)	1,061億円 (+2.8%)	1,069億円 (+10.6%)	2,179億円 (+7.0%)
売上総利益率 (QoQ)	43.8% (+1.4pts)	61.8% (+2.0pts)	52.0% (+1.8pts)
営業利益率 (QoQ)	23.6% (+1.5pts)	32.4% (+6.6pts)	28.2% (+2.3pts)

\*1: Non-GAAP業績値は、財務会計上の数値 (GAAP:IFRS) から非経常的な項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したものです。当社グループの恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しており、当社グループはNon-GAAPベースで業績を開示しております。具体的には、企業買収に伴い、認識した無形資産の償却額およびその他のPPA (取得原価の配分) 影響額、株式報酬費用や当社グループが控除すべきと判断する一過性の利益や損失などを控除もしくは調整しております。ただし、売上収益はIFRSに基づく金額であり、Non-GAAP調整は含まれておりません。

# 2021年12月期 第3四半期予想

NON-GAAP\*1

売上収益の前年同期比、前四半期比、予想比は小数点以下第2位を四捨五入

(億円)	2020年12月期		2021年12月期					
	第3四半期 (7-9月)	9か月累計 (1-9月)	第2四半期 (4-6月)	第3四半期 (7-9月) 予想中央値 (レンジ)	前年同期比	前四半期比	9か月累計 (1-9月) 予想	前年同期比
売上収益	1,787	5,241	2,179	<b>2,400 (±40)</b>	<b>+34.3% (±2.2pts)</b>	<b>+10.2% (±1.8pts)</b>	6,616 (±40)	<b>+26.2% (±0.8pt)</b>
売上総利益率*2	47.5%	47.4%	52.0%	<b>53.0%</b>	<b>+5.5pts</b>	<b>+1.0pt</b>	51.8%	<b>+4.4pts</b>
営業利益率*2	20.4%	19.2%	28.2%	<b>29.0%</b>	<b>+8.6pts</b>	<b>+0.8pt</b>	27.8%	<b>+8.6pts</b>
1米ドル=	107円	108円	109円	<b>109円</b>	2円 円安	0円 円安	<b>107円</b>	1円 円高
1ユーロ=	123円	121円	131円	<b>130円</b>	7円 円安	1円 円高	<b>129円</b>	9円 円安

\*1: Non-GAAP業績値は、財務会計上の数値 (GAAP:IFRS) から非経常的な項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したものです。当社グループの恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しており、当社グループはNon-GAAPベースで業績を開示しております。具体的には、企業買収に伴い、認識した無形資産の償却額およびその他のPPA (取得原価の配分) 影響額、株式報酬費用や当社グループが控除すべきと判断する一過性の利益や損失などを控除もしくは調整しております。ただし、売上収益はIFRSに基づく金額であり、Non-GAAP調整は含まれておりません。

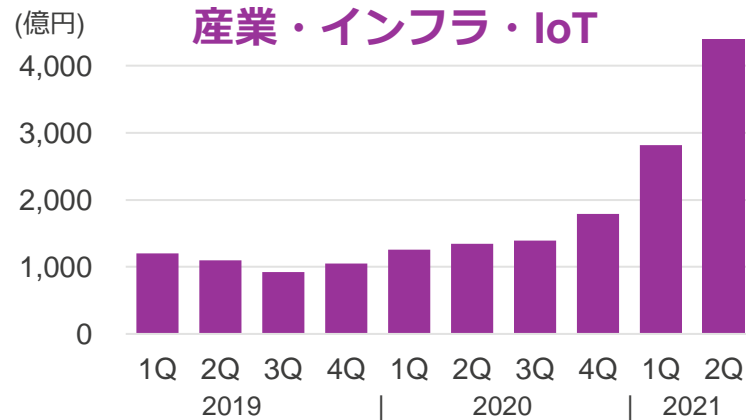
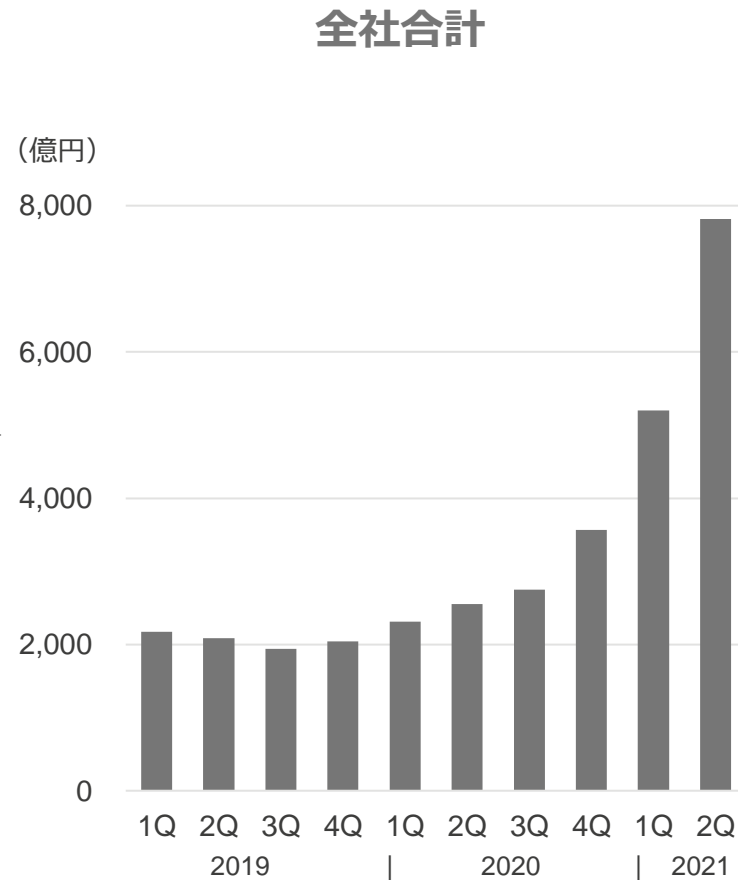
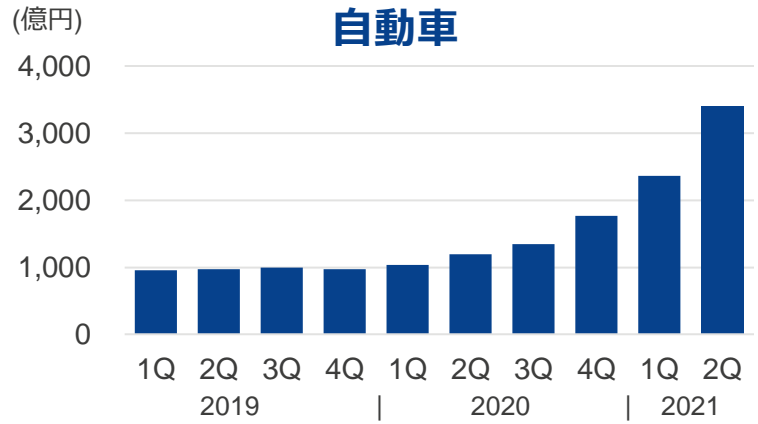
\*2: 各数値は売上収益予想レンジの中央値との対比

# 2021年12月期 第3四半期の売上・需要見通し

		自動車 向け事業	産業・インフラ・IoT 向け事業	全社合計
売上収益 (セル・イン) 予想	QoQ	++	+	+10.2% ++
	YoY	++	++	+34.3% ++
顧客の需要 (セル・スルー) 見通し	QoQ	++	++	++
	YoY	++	++	++

# 受注状況

## 受注残高<sup>\*1\*2</sup> (管理ベース)



### 需要見通しへの取組み

長期受注  
(2022まで)

BTO

### 供給見通しへの取組み

マルチソーシング

長期発注

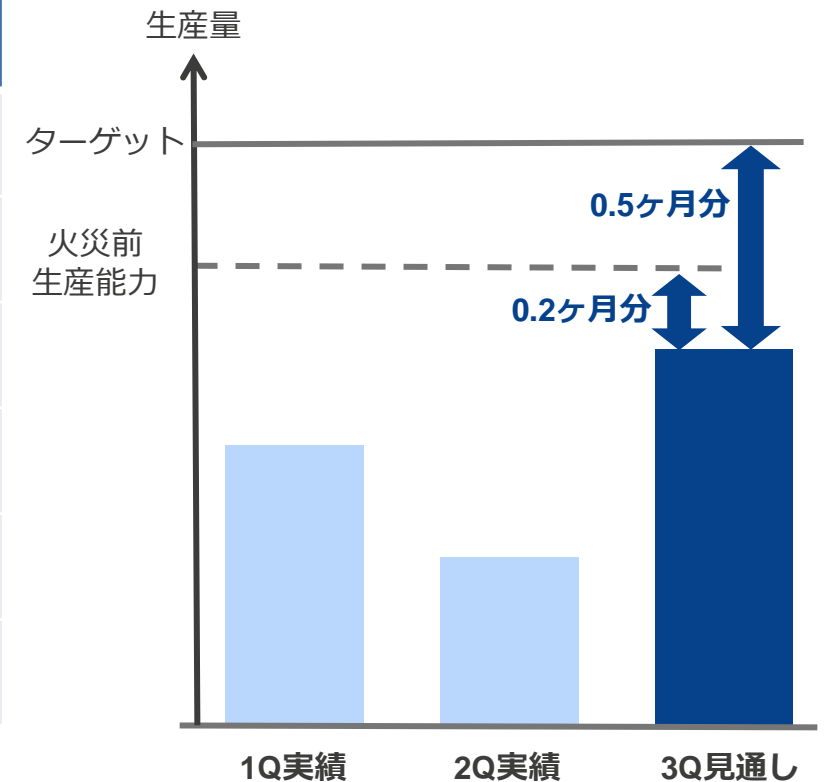
戦略的在庫管理

\*1: 為替レートは、実勢レートで計算しております。\*2: 受注残高は当該四半期における総額から、EOL品等を除いた残高です。

# 火災\*1影響まとめ

	2021年12月期			概要
	第1四半期 (1-3月) 実績	第2四半期 (4-6月) 予想	第2四半期 (4-6月) 実績	
グロス影響額	—	▲230	▲187	出荷減
リカバリー	—	+60	+60	在庫出荷、代替生産、原材料調達ボトルネック解消等
売上収益	—	▲170	▲126	
営業利益 (Non-GAAP)	▲8	▲140	▲114	含 稼働損
営業利益 (GAAP)	▲24	▲215	▲193	含 在庫減却費用及び原状回復・補修費
設備投資 (認許)	+68	+180	+112	焼損設備の調達

## 那珂工場 N3棟 生産回復の状況



\*1 : 2021年3月19日に当社連結子会社の工場において発生した火災

# 公募・売出しについて

## 公募・売出し サマリー

条件決定日：	2021年6月9日	
新規発行株式数*1：	194,320,400株 (希薄化率10.1%)	
売出株式数*2：	165,294,600株	
発行・売出価格：	1,174円 (ディスカウント率3.06%)	
当社資金調達額：	2,238億円 (払込金額の総額)	
株式流動性の状況：		
	2020年12月末	2021年6月末
流通株式比率*3	47.2%	→ 60.8%

\*1: オーバーアロットメント12,452,600株を含む  
\*2: 売出人はINCJ、オーバーアロットメント10,592,400株を含む  
\*3: 東京証券取引所の定める流通株式比率算出基準に拠る



### 格付

	Dialog社 買収公表前	買収公表後	公募・売出し後
S&P	BBB- negative	BBB- Credit Watch Negative	BBB- stable
Fitch	BBB- stable	BBB- Rating Watch Negative	- (変更なし)



### Dialog社の買収

2021年末までに  
完了予定(従来通り)



# APPENDIX

本パートでは、セグメント情報やGAAP (IFRS) 準拠の財務報告ベースの数値を補足情報として掲載しています。

# セグメント別の売上収益および売上総利益

NON-GAAP\*1

(億円)	2020年12月期					2021年12月期			
	第1四半期 (1-3月)	第2四半期 (4-6月)	第3四半期 (7-9月)	第4四半期 (10-12月)	通期 (1-12月)	第1四半期 (1-3月)	第2四半期 (4-6月)	前年同期比	前四半期比
売上収益	1,787	1,667	1,787	1,916	7,157	2,037	2,179	+30.7%	+7.0%
自動車	935	726	796	953	3,410	1,032	1,061	+46.1%	+2.8%
産業・インフラ・IoT	826	916	967	928	3,636	966	1,069	+16.7%	+10.6%
その他	26	25	25	35	111	38	49	+97.1%	+27.7%
売上総利益 (率)	845 (47.3%)	792 (47.5%)	849 (47.5%)	901 (47.0%)	3,387 (47.3%)	1,022 (50.2%)	1,133 (52.0%)	+341 (+4.5pts)	+110 (+1.8pts)
自動車	363 (38.8%)	263 (36.2%)	297 (37.4%)	361 (37.9%)	1,285 (37.7%)	438 (42.4%)	465 (43.8%)	+202 (+7.6pts)	+27 (+1.4pts)
産業・インフラ・IoT	479 (58.0%)	525 (57.3%)	550 (56.9%)	537 (57.9%)	2,091 (57.5%)	578 (59.8%)	660 (61.8%)	+135 (+4.4pts)	+82 (+2.0pts)
その他	3 (10.1%)	4 (15.5%)	2 (6.6%)	3 (8.9%)	11 (10.1%)	4 (10.8%)	7 (13.7%)	+3 (-1.8pts)	+3 (+2.9pts)
調整額*2	-	-	-	-	-	2	1	+1	-1

\*1: Non-GAAP業績値は、財務会計上の数値 (GAAP:IFRS) から非経常的な項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したものです。当社グループの恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しており、当社グループはNon-GAAPベースで業績を開示しております。具体的には、企業買収に伴い、認識した無形資産の償却額およびその他のPPA (取得原価の配分) 影響額、株式報酬費用や当社グループが控除すべきと判断する一過性の利益や損失などを控除もしくは調整しております。ただし、売上収益はIFRSに基づく金額であり、Non-GAAP調整は含まれておりません。

\*2: 非経常項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したもののうち、報告セグメントに振り分けたものなどです。

# セグメント別の営業利益およびEBITDA\*1

NON-GAAP\*2

(億円)	2020年12月期					2021年12月期			
	第1四半期 (1-3月)	第2四半期 (4-6月)	第3四半期 (7-9月)	第4四半期 (10-12月)	通期 (1-12月)	第1四半期 (1-3月)	第2四半期 (4-6月)	前年同期比	前四半期比
<b>営業利益(率)</b>	337 (18.8%)	302 (18.1%)	365 (20.4%)	372 (19.4%)	1,375 (19.2%)	526 (25.8%)	<b>614 (28.2%)</b>	<b>+312 (+10.0pts)</b>	<b>+88 (+2.3pts)</b>
自動車	144 (15.4%)	79 (10.8%)	107 (13.5%)	154 (16.2%)	484 (14.2%)	228 (22.1%)	<b>251 (23.6%)</b>	<b>+172 (+12.8pts)</b>	<b>+23 (+1.5pts)</b>
産業・インフラ・IoT	190 (23.0%)	242 (26.5%)	251 (26.0%)	214 (23.0%)	897 (24.7%)	249 (25.8%)	<b>346 (32.4%)</b>	<b>+104 (+5.9pts)</b>	<b>+97 (+6.6pts)</b>
その他	3 (11.4%)	4 (17.7%)	1 (5.6%)	3 (8.5%)	12 (10.6%)	4 (10.8%)	<b>7 (13.8%)</b>	<b>+2 (-4.0pts)</b>	<b>+3 (+2.9pts)</b>
調整額*3	-	-23	5	1	-17	45	<b>11</b>	<b>+34</b>	<b>-34</b>
<b>EBITDA</b>	576	508	573	575	2,232	718	<b>806</b>	<b>+297</b>	<b>+88</b>
自動車	282	182	216	265	945	339	<b>360</b>	<b>+178</b>	<b>+21</b>
産業・インフラ・IoT	289	345	351	305	1,290	330	<b>428</b>	<b>+83</b>	<b>+98</b>
その他	5	4	1	3	14	4	<b>7</b>	<b>+2</b>	<b>+3</b>
調整額*3	-	-23	5	1	-17	45	<b>11</b>	<b>+34</b>	<b>-34</b>

\*1: 営業損益+減価償却費及び償却費

\*2: Non-GAAP業績値は、財務会計上の数値 (GAAP:IFRS) から非経常的な項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したものです。当社グループの恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しており、当社グループはNon-GAAPベースで業績を開示しております。具体的には、企業買収に伴い、認識した無形資産の償却額およびその他のPPA (取得原価の配分) 影響額、株式報酬費用や当社グループが控除すべきと判断する一過性の利益や損失などを控除もしくは調整しております。

\*3: 非経常項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したもののうち、報告セグメントに振り分けたものなどです。

# バランスシート of 状況

GAAP

(億円)	2020年 3月末	2020年 6月末	2020年 9月末	2020年 12月末	2021年 3月末	2021年 6月末
<b>資産合計</b>	16,578	16,345	16,204	16,090	16,881	<b>19,427</b>
うち 現金及び現金同等物*1	1,369	1,485	1,759	2,198	2,436	<b>5,048</b>
うち 棚卸資産	957	1,018	969	898	866	<b>944</b>
うち のれん	6,209	6,146	6,036	5,905	6,316	<b>6,309</b>
うち 無形資産	4,303	4,098	3,867	3,648	3,697	<b>3,519</b>
<b>負債合計</b>	10,305	10,051	9,883	9,893	9,669	<b>9,669</b>
うち 有利子負債*2	7,642	7,402	7,171	6,937	6,711	<b>6,477</b>
<b>資本合計</b>	6,273	6,294	6,322	6,197	7,211	<b>9,758</b>
<b>D/Eレシオ (グロス)*3</b>	1.22	1.18	1.14	1.12	0.93	<b>0.67</b>
<b>D/Eレシオ (ネット)*4</b>	1.00	0.94	0.86	0.77	0.60	<b>0.15</b>
<b>親会社所有者帰属持分比率*5</b>	37.7%	38.3%	38.8%	38.3%	42.5%	<b>50.1%</b>
<b>レバレッジレシオ (グロス) (倍)*6</b>	3.5	3.4	3.2	3.1	2.8	<b>2.4</b>
<b>レバレッジレシオ (ネット) (倍)*7</b>	2.9	2.7	2.4	2.1	1.8	<b>0.5</b>

\*1: 手許現金、随時引き出し可能な預金および容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期的な投資から構成されております。

\*2: 借入金 (流動負債) + 借入金 (非流動負債) + リース負債 (流動負債) + リース負債 (非流動負債) + 社債の合計

\*3: 有利子負債 / 親会社の所有者に帰属する持分 \*4: (有利子負債-現金及び現金同等物) / 親会社の所有者に帰属する持分 \*5: 親会社の所有者に帰属する持分 / 負債及び資本合計

\*6: 有利子負債 / EBITDA ただし、EBITDAはNon-GAAPベース \*7: (有利子負債-現金及び現金同等物) / EBITDA ただし、EBITDAはNon-GAAPベース

# GAAPとNON-GAAP間の調整項目

- Non-GAAPベース：Non-GAAP業績値は、財務会計上の数値 (GAAP) から非経常的な項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したものです。当社グループの恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しており、当社グループはNon-GAAPベースで業績を開示しております。具体的には、企業買収に伴い、認識した無形資産の償却額およびその他のPPA (取得原価の配分) 影響額、株式報酬費用や当社グループが控除すべきと判断する一過性の利益や損失などを控除もしくは調整しております。ただし、売上収益はIFRSに基づく金額であり、Non-GAAP調整は含まれておりません。
- PPA (取得原価の配分) の影響額には、棚卸資産や有形固定資産の時価評価等が含まれています。

(億円)	2020年12月期				2021年12月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
売上収益	1,787	1,667	1,787	1,916	2,037	2,179
売上総利益 (GAAP/PPA後)	823	791	844	899	978	1,049
PPA影響 (有形固定資産償却 : COGS*1)	+6	+3	+3	+3	+3	+2
PPA影響 (無形資産償却 : COGS)	-	-	-	-	-	-
PPA影響 (棚卸資産の時価評価 : COGS)	-	-	-	-	-	-
PPA影響 (その他 : COGS)	-	-	-	-	-	-
株式報酬費用 (COGS)	+3	+1	+5	+3	+3	+4
その他調整項目*2 (COGS)	+13	-4	-4	-4	+12	-4
その他非経常項目*3 (COGS)	-	+1	+1	+1	+27	+82
売上総利益 (Non-GAAP)	845	792	849	901	1,022	1,133
売上総利益率 (Non-GAAP) (%)	47.3%	47.5%	47.5%	47.0%	50.2%	52.0%

\*1: 売上原価 \*2: 期間費用を平準化するための調整項目 (税金等) が含まれております。

\*3: 買収関連費用や株式売出し費用など、一過性かつ一定規模の利益または損失が含まれております。

# GAAPとNON-GAAP\*1 間の調整項目

(億円)	2020年12月期				2021年12月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
<b>営業損益 (GAAP/PPA後)</b>	133	173	172	173	302	355
売上総利益段階までの調整項目	+22	+1	+5	+2	+45	+83
PPA影響*2 (無形資産償却 : SG & A*3)	+142	+132	+132	+130	+129	+139
PPA影響 (有形固定資産償却 : R&D*4)	+1	+1	+1	+1	+0	+0
PPA影響 (有形固定資産償却 : SG & A)	+0	+0	+0	+0	+0	+0
PPA影響 (その他 : R&D)	-	-	-	-	-	-
PPA影響 (その他 : SG & A、その他の費用)	-	-	-	-	-	-
株式報酬費用 (R&D)	+19	+9	+24	+12	+12	+16
株式報酬費用 (SG&A)	+17	+7	+30	+14	+15	+19
その他の調整項目*5 (R&D)	+1	-0	-0	-0	+1	-0
その他の調整項目*5 (SG&A)	-4	-6	-6	+15	-1	-2
その他非経常項目*6 (R&D)	-	+0	+0	+0	+0	+0
その他非経常項目*6 (SG&A、他)	+6	-15	+5	+24	+22	+5
<b>営業損益 (Non-GAAP)</b>	<b>337</b>	<b>302</b>	<b>365</b>	<b>372</b>	<b>526</b>	<b>614</b>
<b>営業利益率 (Non-GAAP) (%)</b>	<b>18.8%</b>	<b>18.1%</b>	<b>20.4%</b>	<b>19.4%</b>	<b>25.8%</b>	<b>28.2%</b>

\*1 : Non-GAAP業績値は、財務会計上の数値 (GAAP:IFRS) から非経常的な項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したものです。当社グループの恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しており、当社グループはNon-GAAPベースで業績を開示しております。具体的には、企業買収に伴い、認識した無形資産の償却額およびその他のPPA (取得原価の配分) 影響額、株式報酬費用や当社グループが控除すべきと判断する一過性の利益や損失などを控除もしくは調整しております。

\*2 : PPA (取得原価の配分) の影響額には、棚卸資産や有形固定資産の時価評価等が含まれております。

\*3 : 販売費及び一般管理費 \*4 : 研究開発費

\*5 : 期間費用を平準化するための調整項目 (税金等) が含まれております。 \*6 : 買収関連費用や株式売出し費用など、一過性かつ一定規模の利益または損失が含まれております。

# GAAPとNON-GAAP\*1 間の調整項目

(億円)	2020年12月期				2021年12月期	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
親会社の所有者に帰属する当期損益 (GAAP/PPA*2後)	113	119	153	72	137	240
営業損益段階までの調整項目	+204	+130	+192	+198	+224	+259
当期損益調整項目 (Non-GAAP調整による税効果影響等)	-17	-12	-9	-28	-35	-41
親会社の所有者に帰属する当期損益 (Non-GAAP)	299	237	336	242	326	458
Non-GAAP EPS*3 (円)	17.5	13.8	19.5	14.0	18.8	25.9

\*1: Non-GAAP業績値は、財務会計上の数値 (GAAP:IFRS) から非経常的な項目やその他特定の調整項目を一定のルールに基づいて控除もしくは調整したものです。当社グループの恒常的な経営成績を理解するために有用な情報と判断しており、当社グループはNon-GAAPベースで業績を開示しております。具体的には、企業買収に伴い、認識した無形資産の償却額およびその他のPPA (取得原価の配分) 影響額、株式報酬費用や当社グループが控除すべきと判断する一過性の利益や損失などを控除もしくは調整しております。

\*2: PPA (取得原価の配分) の影響額には、棚卸資産や有形固定資産の時価評価等が含まれております。

\*3: 基本的一株当たり四半期利益

# 2021年12月期 第2四半期 決算概要

## GAAP

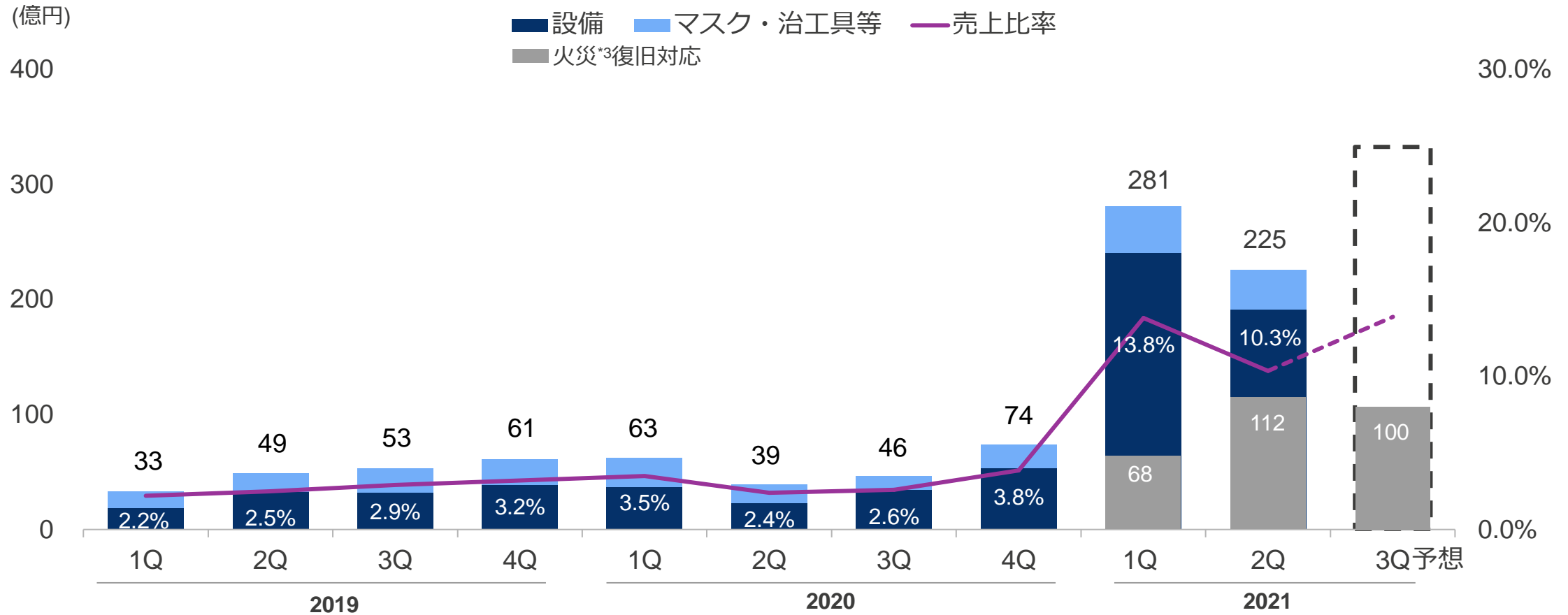
売上収益の前年同期比、前四半期比は小数点以下第2位を四捨五入

(億円)	2020年12月期		2021年12月期					
	第2四半期 (4-6月)	上期 (1-6月)	第1四半期 (1-3月)	第2四半期 (4-6月)	前年同期比	前四半期比	上期 (1-6月)	前年同期比
売上収益	1,667	3,454	2,037	<b>2,179</b>	<b>+30.7%</b>	<b>+7.0%</b>	<b>4,216</b>	<b>+22.0%</b>
売上総利益率	47.5%	46.7%	48.0%	<b>48.2%</b>	<b>+0.7pt</b>	<b>+0.2pt</b>	<b>48.1%</b>	<b>+1.4pts</b>
営業損益 (率)	173 (10.4%)	306 (8.8%)	302 (14.8%)	<b>355 (16.3%)</b>	<b>+182 (+5.9pts)</b>	<b>+53 (+1.5pts)</b>	<b>657 (15.6%)</b>	<b>+351 (+6.7pts)</b>
親会社の所有者に帰属する当期損益	119	232	137	<b>240</b>	<b>+121</b>	<b>+103</b>	<b>377</b>	<b>+145</b>
EBITDA*1	516	1,037	627	<b>687</b>	<b>+171</b>	<b>+61</b>	<b>1,314</b>	<b>+277</b>
1米ドル=	108円	109円	104円	<b>109円</b>	1円 円安	5円 円安	<b>107円</b>	2円 円高
1ユーロ=	118円	119円	127円	<b>131円</b>	13円 円安	4円 円安	<b>129円</b>	9円 円安

\*1: 営業利益+減価償却費及び償却費



# 設備投資額の状況\*1\*2



\*1: 有形固定資産および無形資産への投資決定ベースの金額であり、キャッシュ・フロー計算書に記載の現金支出とは一致しません。但し、IDT投資分は設備納入ベースの金額としております。

\*2: 2020年12月期第3四半期よりIDT投資分の区分表示を変更し、当社グループ全体の投資金額を表示しております。過年度分についてもこの表示方法を適用しております。

\*3: 2021年3月19日に当社連結子会社の工場において発生した火災

# 2021年12月期第2四半期以降の主な広報発表

## 当社新製品・ソリューション

- ルネサス、大規模セルラIoTに向けて、シーカンスの実績あるモナーク技術を使用したLTE CAT-M1モジュール「RYZ014A」を発売
- 業界トップクラスの電力性能を実現する高精度AIアクセラレータ内蔵のエントリークラスMPU「RZ/V2L」を発売
- データセンタ向けタイミング製品ポートフォリオを拡充し、超低ジッタ減衰&クロック生成を実現するFemtoClock2ファミリを提供開始
- 32ビットRXマイコンが、汎用マイコンとしては世界で初めてNISTによるセキュリティ規格FIPS140-2のCMVP認証でレベル3を取得
- 低消費電力マイコンRL78ファミリを強化、周辺機能を拡充し、さらなる消費電力の低減を実現した16ビット汎用「RL78/G23」を発売

## 主な採用・協業、コーポレートアクション

- ルネサスとSiFive、車載用次世代ハイエンドRISC-Vソリューションの共同開発で提携
- 新株式発行及び株式の売出しに関するお知らせ
- 気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言への賛同を表明



---

## Renesas.com

(将来予測に関する注意)

本資料に記載されているルネサス エレクトロニクスグループの計画、戦略及び業績見通しは、現時点で入手可能な情報に基づきルネサス エレクトロニクスグループが判断しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、実際の業績等は、様々な要因により、これら見通し等とは大きく異なる結果となりうることをあらかじめご承知願います。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因としては、(1) ルネサス エレクトロニクスグループの事業領域を取り巻く日本、北米、アジア、欧州等の経済情勢、(2) 市場におけるルネサス エレクトロニクスのグループ製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、(3) 激しい競争にさらされた市場においてルネサス エレクトロニクスグループが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを供給し続けていくことができる能力、(4) 為替レート (特に米ドルと円との為替レート) の変動等がありますが、これら以外にも様々な要因がありえます。また、世界経済の悪化、世界の金融情勢の悪化、国内外の株式市場の低迷等により、実際の業績等が当初の見通しと異なる結果となる可能性もあります。